

池袋幼稚園の遊具更新について

1. 経緯

- ・令和 5 年度の遊具点検において、池袋幼稚園の複合遊具について老朽化による危険性を指摘された。
- ・本指摘を踏まえ、令和 6 年度に複合遊具更新の予算を計上した。
- ・更新に際しては、池袋幼稚園が「東京都体育健康教育推進校」として指定を受けていることなどを踏まえ、園や教育部内で協議しながら、体育健康教育に効果的な遊具を選択した。
- ・令和 6 年 1 1 月 8 日に更新が完了した。

2. 新遊具の概要

- ・宮本遊具が製作したオリジナル遊具である。
(東京学芸大学附属幼稚園などで導入実績あり)
- ・約 7. 7 m×約 3 m の木製複合遊具である。
- ・園庭の広さや安全領域を踏まえてサイズや位置などを検討した。
- ・滑り台、ジャングルジム、登り棒、うんてい、網梯子、ロッククライムなど様々な運動や遊びが可能な仕様となっている。
- ・うんていを遊具下部に設置しており、また、お店屋さんごっこが可能なカウンターも遊具下部に設置するなど、インクルーシブ遊具としての機能も備えている。
- ・導入コストは約 3 5 0 万円（既存遊具撤去等を除く）

3. 遊具外観

